

2011年度

科目名	異文化コミュニケーションⅠ				
担当教員	羽田 景子				
配当	日文2		コード	43027	
開期	前期	講時	木曜日3限	単位数	2
授業テーマ	アメリカ合衆国における日本人移民の社会と歴史				
目的と概要	異なる文化を持った人々と接触する際、誤解や摩擦が生じがちです。トラブルを乗り越え、共生と相互理解を実現するためには何が必要でしょうか？ 本講義ではアメリカ合衆国西海岸およびハワイに成立した日本人移民の社会を扱います。移民が主流社会にどのように受け入れられたのか、その歴史を学ぶことで、日本の「これから」について考えるきっかけを作ることを目的としています。				
成績評価法	学期末の試験(論述式)60%、講義時の課題・提出物20%、平常点(受講態度、授業時の発言など)20%で評価します。				
テキスト	特に定めません。				
参考書	必要に応じて紹介します。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	授業中に映像を使用することが多いので、私語や携帯電話の使用は慎んで下さい。 前時までの内容を確認し、ポイントを整理した上で授業に臨んで下さい。 新聞・雑誌・テレビなどで移民に関するニュースを日常的にチェックして下さい。				
講義計画					
1) オリエンテーション：「移民社会ニッポン」は可能か 2) アメリカ移民史概説 (1) ヨーロッパ系移民の歴史 3) アメリカ移民史概説 (2) 「人種のるつぼ」から「アメリカン・サラダボウル」へ 4) 日本の「グローバリゼーション」：「平和的膨張」としてのアメリカ移民 5) 黎明期の移民社会：「知識人」・労働者・写真花嫁 6) 排斥と定住戦略 (1) 差別・排斥との戦い 7) 排斥と定住戦略 (2) 「出稼ぎ」から「在米同胞」へ 8) 移民社会の子女教育 (1) 「二世」の誕生 9) 移民社会の子女教育 (2) 日本語学校と国籍問題 10) 移民社会の子女教育 (3) 「日本留学ブーム」の到来 11) 「移民ナショナリズム」とは：移民が祖国を「愛する」とき 12) 戦争と移民社会 (1) 太平洋戦争と強制収容 (概説) 13) 戦争と移民社会 (2) 二世の強制収容体験 (ドキュメンタリー鑑賞) 14) 日系アメリカ人の現在：「モデル・マイノリティー」神話とジャパン・バッシング 15) まとめと補足：移民の歴史から見えるもの					